

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	3~4年前に作成した理念であり、朝礼時に唱和をしているが、年月と共に風化してきており、理念の意味や根拠が薄れてきているように感じられる。現在の職員で再度、認知症ケアについて話し合い、新しい理念を構築する必要があると考える。	職員へ認知症ケアの基本的な理解を再確認したうえで、新しい理念を自分たちで作ることを目標とする。	5月18日(火)の職員会議にて、認知症について研修を行い、理念づくりをする。	1ヶ月
2	2	現在は、併設する全事業所で年2回の火災時の避難訓練を行っているが、グループホームの生活がより安全を保つことができるように、グループホーム自体の訓練を年会2回程度、追加して行うことが望まれる。	令和3年度は、併設する全事業所で行う年2回の避難訓練に追加して、グループホーム独自で行う訓練を年2回程度、追加して行う。	今年度の避難訓練の計画が、6月と11月となっているため、グループホーム独自の訓練を9月と3月に行うよう予定する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。